

発電設備等系統アクセス業務に係る情報の取りまとめ  
(2025年4月～2025年6月の受付・回答分)

2025年9月



**電力広域的運営推進機関**  
Organization for Cross-regional Coordination of  
Transmission Operators, JAPAN

## － はじめに －

電力広域的運営推進機関（以下、広域機関という。）は、業務規程第100条の規定に基づき、系統アクセス業務に関する実績について公表している。

今回、2025年度第1四半期（2025年4月～2025年6月）の系統アクセス業務に関する実績（受付及び回答状況）を取りまとめたので、公表する。

- 目次 -

1. 対象電源	3
2. 集計結果	4
2.1 事前相談	4
2.1.1 受付件数	4
2.2 接続検討	5
2.2.1 受付件数	5
2.2.2 電源種別毎の受付件数	6
2.2.3 回答件数	7
2.2.4 検討期間	8
2.2.5 未回答案件（検討継続中案件）の状況	10
2.3 契約申込み	11
2.3.1 受付件数	11
2.3.2 電源種別毎の受付件数	12
2.3.3 回答件数	13
2.3.4 検討期間	14
2.3.5 未回答案件（検討継続中案件）の状況	16
＜参考１＞年度推移	17
（１）事前相談	18
（２）接続検討	18
（３）契約申込み	19
＜参考２＞電源接続案件一括検討プロセス実施状況	20

## 1. 対象電源

2015年4月1日以降に広域機関及び一般送配電事業者において系統アクセス業務に係る受付または回答を行った最大受電電力500キロワット以上の発電設備等の案件を対象とする。なお、発電容量の増加を伴わない改修等も含む。

また、本資料において、各事業者名称は下記の略称で記載する。

事業者名称	本資料における略称
北海道電力ネットワーク株式会社	北海道NW
東北電力ネットワーク株式会社	東北NW
東京電力パワーグリッド株式会社	東京PG
中部電力パワーグリッド株式会社	中部PG
北陸電力送配電株式会社	北陸送配
関西電力送配電株式会社	関西送配
中国電力ネットワーク株式会社	中国NW
四国電力送配電株式会社	四国送配
九州電力送配電株式会社	九州送配
沖縄電力株式会社	沖縄電力

## 2. 集約結果

### 2.1. 事前相談

#### 2.1.1. 受付件数

2025年度第1四半期（2025年4月～2025年6月）に受付を行った事前相談の件数は以下のとおり。事前相談の受付件数は、前年度同時期と比較して増加しており、東北NW、東京PG、中部PG、関西送配で特に増加。

表1 事前相談の受付件数（広域機関および一般送配電事業者別）

(件)

受付会社	前年度同時期（2024. 4～6月）			今回（2025. 4～6月）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
広域機関※1	23	0	23	-	-	-	▲ 23
北海道NW	301	532	833	152	470	622	▲ 211
東北NW	462	1,126	1,588	243	2,664	2,907	1,319
東京PG	611	2,685	3,296	768	5,743	6,511	3,215
中部PG	139	780	919	223	2,504	2,727	1,808
北陸送配	51	88	139	8	404	412	273
関西送配	247	726	973	380	1,617	1,997	1,024
中国NW	181	557	738	151	1,527	1,678	940
四国送配	47	233	280	51	167	218	▲ 62
九州送配	281	1,710	1,991	291	1,982	2,273	282
沖縄電力	0	1	1	0	0	0	▲ 1
合計	2,343	8,438	10,781	2,267	17,078	19,345	8,564

※1 2024年8月1日から広域機関が行う系統アクセス業務を一部見直し、事前相談は全て一般送配電事業者への申込みに変更している。

※2 同一事業者が同一発電場所において異なった容量の申込みを複数行っている場合もそれぞれ計上している。

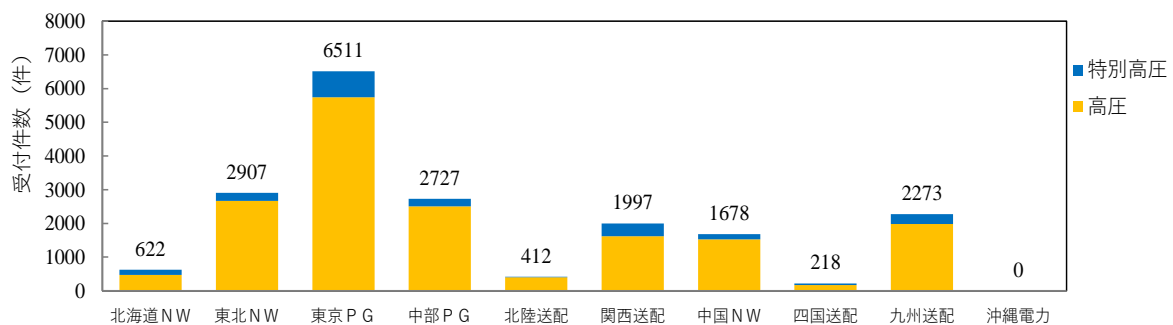


図1 事前相談 受付件数(一般送配電事業者別)

[2025年度4月～6月]

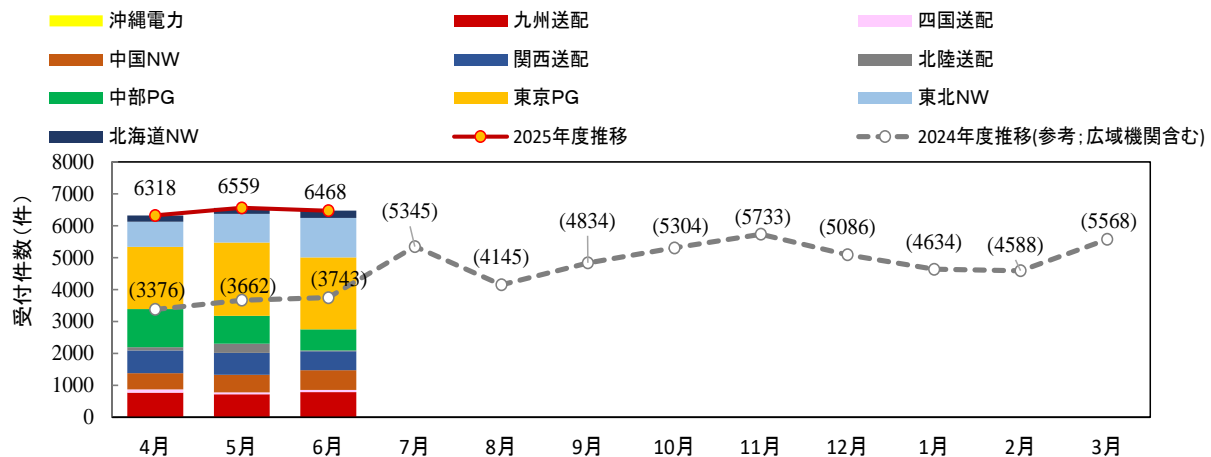


図2 事前相談 受付件数(一般送配電事業者合計)

[2025年度4月～6月]

2.2. 接続検討

2.2.1. 受付件数

2025年度第1四半期（2025年4月～2025年6月）に受付を行った接続検討の件数は以下のとおり。接続検討の受付件数は、前年度同時期と比較して大半のエリアで増加し、東北NW、東京PG、中部PG、九州送配で特に増加。

表2 接続検討の受付件数（広域機関および一般送配電事業者別）（件）

受付会社	前年度同時期（2024. 4～6月）			今回（2025. 4～6月）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
広域機関※1	9	1	10	22	0	22	12
北海道NW	64	101	165	60	136	196	31
東北NW	174	308	482	272	874	1,146	664
東京PG	88	766	854	195	1,602	1,797	943
中部PG	28	290	318	54	762	816	498
北陸送配	16	31	47	31	51	82	35
関西送配	22	104	126	63	405	468	342
中国NW	66	75	141	56	269	325	184
四国送配	8	41	49	29	50	79	30
九州送配	67	153	220	86	579	665	445
沖縄電力	1	0	1	0	1	1	0
合計	543	1,870	2,413	868	4,729	5,597	3,184

※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上の申込みを受け付ける。

※2 同一事業者が同一発電場所において異なった容量の申込みを複数行っている場合もそれぞれ計上している。

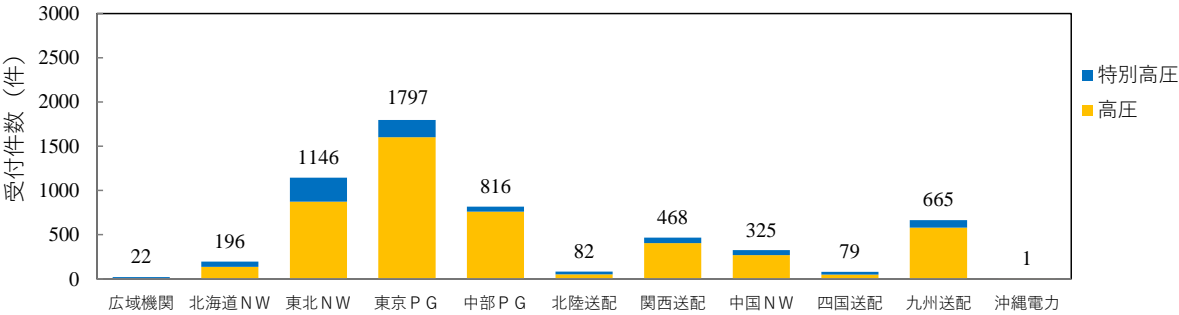


図3 接続検討 受付件数（広域機関および一般送配電事業者別）  
[2025年度4月～6月]

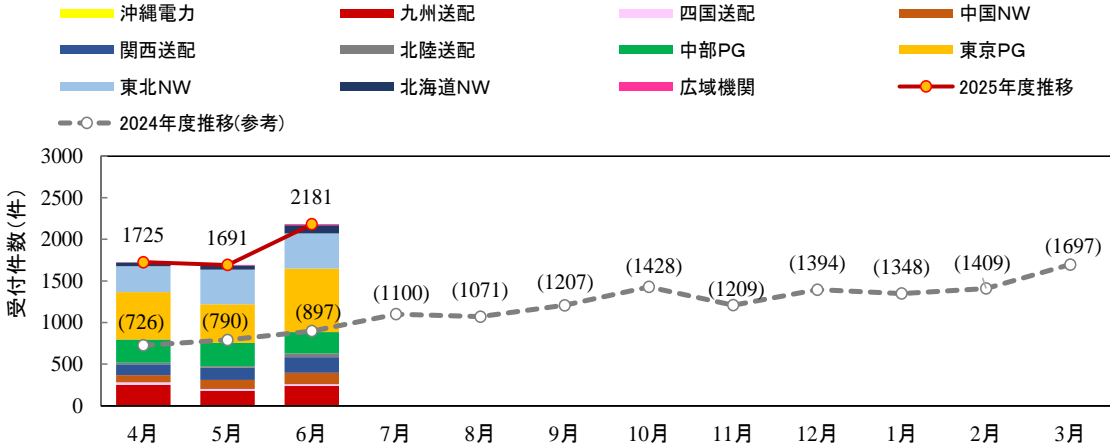


図4 接続検討 受付件数（広域機関＋一般送配電事業者合計）  
[2025年度4月～6月]

### 2.2.2. 電源種別毎の受付件数

2025年度第1四半期（2025年4月～2025年6月）に受付を行った接続検討の電源種別毎の件数は以下のとおり。広域機関にて受け付けた案件については、系統連系を希望する各エリアに計上している。また、接続検討1件に対し複数の電源種別が混在する場合、電源種別件数としては、複数の電源種別でカウントしているため、受付件数の合計値とは一致しない場合がある。

電源種別毎の受付件数は、前年度に引き続き、蓄電池の比率が一番大きい。

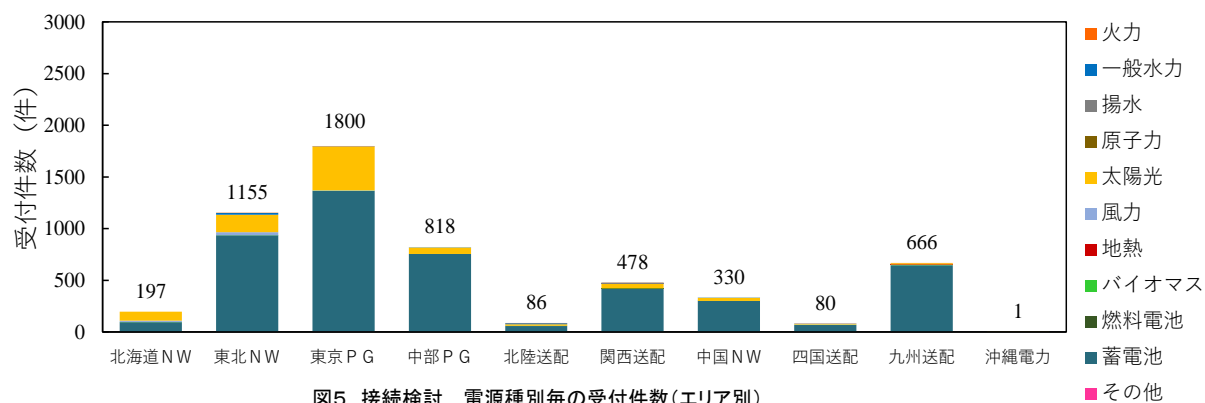


図5 接続検討 電源種別毎の受付件数(エリア別)  
[2025年度4月～6月]

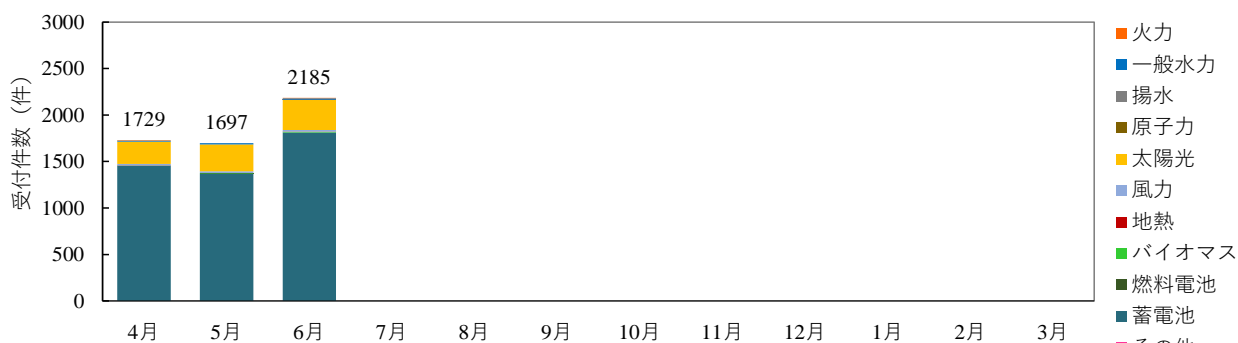


図6 接続検討 電源種別毎の受付件数(全エリア合計)  
[2025年度4月～6月]

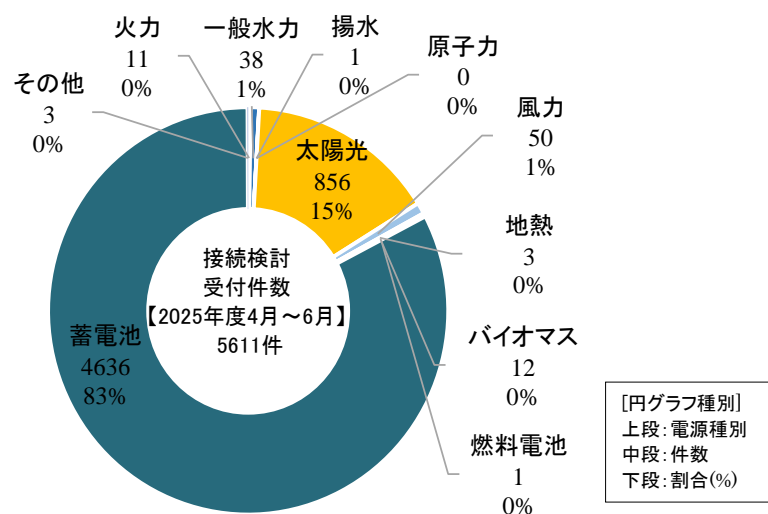


図7 接続検討の電源種別毎の受付件数割合(全エリア合計)  
[2025年度4月～6月]

### 2.2.3. 回答件数

2025年度第1四半期（2025年4月～2025年6月）に回答を行った接続検討の件数は以下のとおり。接続検討の回答件数は、前年度同時期と比較して増加しており、東北NW、東京PG、中部PG、九州送配で特に増加。

表3 接続検討の回答件数（広域機関および一般送配電事業者別）（件）

受付会社	前年度同時期（2024. 4～6月）			今回（2025. 4～6月）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
広域機関※1	9	0	9	26	0	26	17
北海道NW	116	95	211	53	151	204	▲ 7
東北NW	109	195	304	221	692	913	609
東京PG	68	669	737	141	1,437	1,578	841
中部PG	37	184	221	59	538	597	376
北陸送配	9	28	37	15	57	72	35
関西送配	34	76	110	46	248	294	184
中国NW	18	61	79	39	227	266	187
四国送配	7	23	30	8	41	49	19
九州送配	57	58	115	69	512	581	466
沖縄電力	0	2	2	1	1	2	0
合計	464	1,391	1,855	678	3,904	4,582	2,727

※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上の申込みを受け付ける。

※2 同一事業者が同一発電場所において異なった容量の申込みを複数行っている場合もそれぞれ計上している。

※3 電源接続案件募集プロセスの募集要綱に基づく接続検討の申込みについては集計外としている。

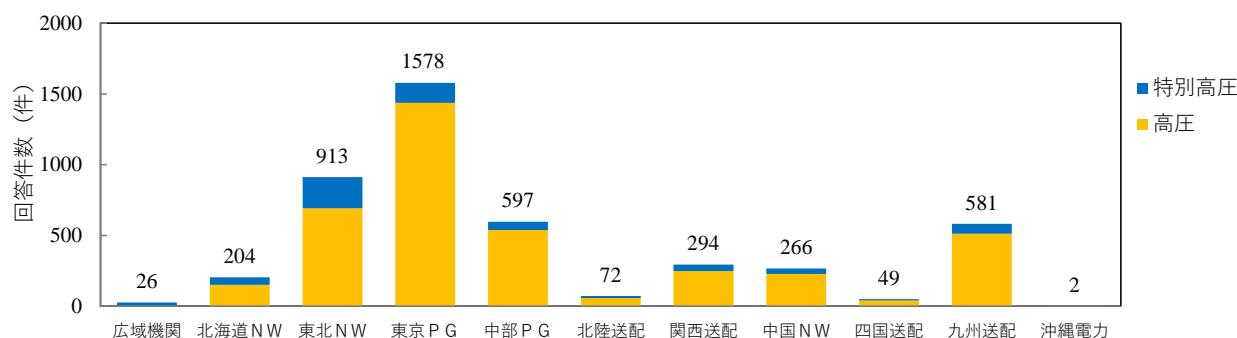


図8 接続検討 回答件数（広域機関および一般送配電事業者別）  
[2025年度4月～6月]

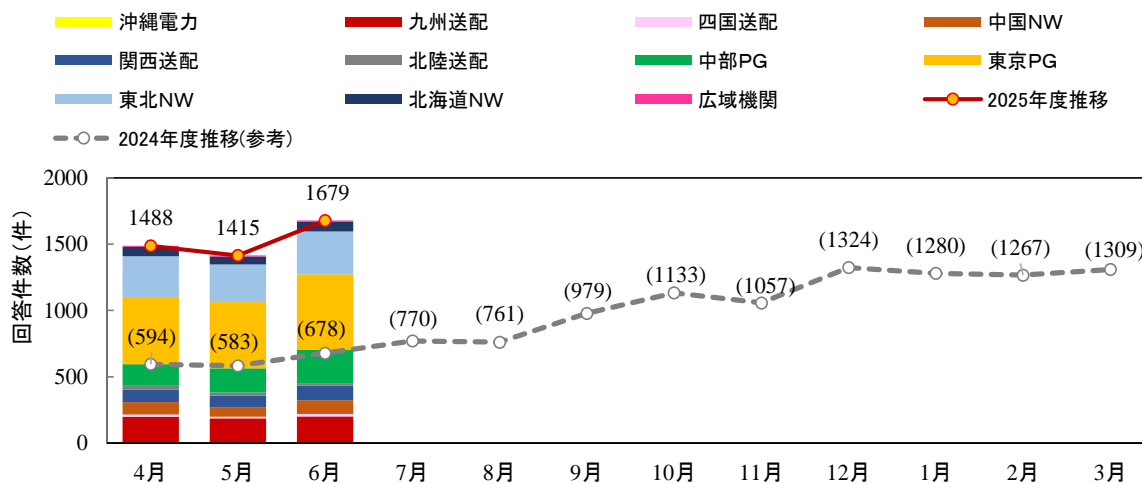


図9 接続検討 回答件数（広域機関＋一般送配電事業者合計）  
[2025年度4月～6月]



2.2.4. 検討期間

2025年度第1四半期（2025年4月～2025年6月）に回答を行った接続検討の検討期間は以下のとおり。なお、検討期間は、送配電等業務指針第86条の規定を踏まえ、3か月を標準期間として確認した。

接続検討の検討期間（3か月）を超過している件数は、全体の0.17%。超過理由の内容は、申込者都合（申込内容変更）および受付者都合（特殊検討、検討量大）である。

表4 接続検討の検討期間（広域機関および一般送配電事業者別）（件）

受付会社	回答 件数	3か月 以内	3か月 超過	超過理由								
				A	B	C	D	E	F	G	H	I
広域機関※1	26	25	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
北海道NW	204	204	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北NW	913	913	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京PG	1,578	1,573	5	0	2	0	3	0	0	0	0	0
中部PG	597	597	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北陸送配	72	72	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関西送配	294	294	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国NW	266	266	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
四国送配	49	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州送配	581	579	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
沖縄電力	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4,582	4,574	8	0	5	0	3	0	0	0	0	0

※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上の申込みを受け付ける。

（接続検討の回答期間）

第86条 一般送配電事業者は、次の各号の区分に応じ、接続検討の回答を、原則として、次の各号に掲げる期間内に行うものとする。

- 一 系統連系希望者が高压の送電系統への発電設備等（但し、逆変換装置を使用し、容量が500キロワット未満のものに限る。）の連系等を希望する場合 接続検討の申込みの受付日から2か月
- 二 前号に該当しない場合 接続検討の申込みの受付日から3か月

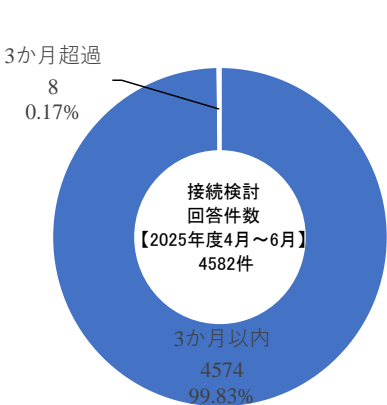


図10 接続検討の回答件数および検討期間実績  
（広域機関＋一般送配電事業者合計）  
[2025年度4月～6月]

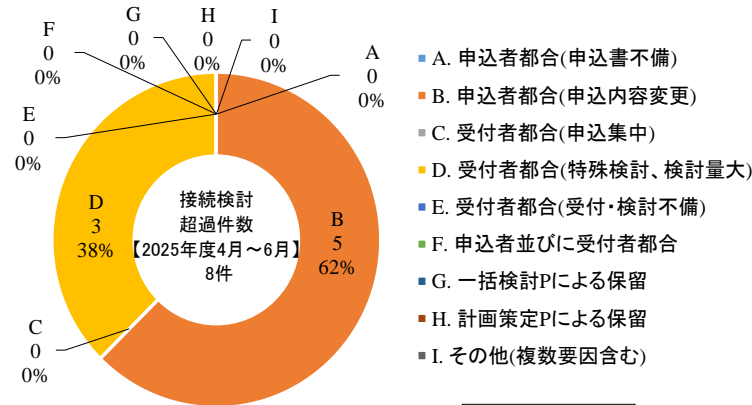


図11 接続検討の標準期間超過理由  
（広域機関＋一般送配電事業者合計）  
[2025年度4月～6月]

- A. 申込者都合(申込書不備)
- B. 申込者都合(申込内容変更)
- C. 受付者都合(申込集中)
- D. 受付者都合(特殊検討、検討量大)
- E. 受付者都合(受付・検討不備)
- F. 申込者並びに受付者都合
- G. 一括検討Pによる保留
- H. 計画策定Pによる保留
- I. その他(複数要因含む)

[円グラフ種別]  
上段:超過理由  
中段:件数  
下段:割合(%)

回答期間超過理由の分類については、以下のとおり。

- A. 申込者都合（申込書不備）  
申込者の書類不備・不足など申込者に起因する場合
- B. 申込者都合（申込内容変更）  
申込者による申込後の内容変更など申込者に起因する場合
- C. 受付者都合（申込集中）  
同一地点や同一時期に申込が集中したなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討が輻輳し、検討に時間を要した場合
- D. 受付者都合（特殊検討，検討量大）  
特殊検討※<sup>1</sup>が必要となるなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討量が多く、検討に時間を要した場合
- E. 受付者都合（受付・検討不備）  
一般送配電事業者の受付や検討に不備があった場合
- F. 申込者並びに受付者都合  
上記の申込者都合と受付者都合の両方に起因する場合
- G. 一括検討Pによる保留  
電源接続案件一括検討プロセス※<sup>2</sup>の募集締切後、系統状況が確定するまで回答保留している場合
- H. 計画策定Pによる保留  
計画策定プロセス※<sup>3</sup>の開始に伴い系統状況が確定するまで回答保留している場合
- I. その他（複数要因含む）  
上記以外の理由によるもの

※1 特殊検討例は、以下の通り

- ・合理的な設備形成の検討に時間を要しているため  
(事業者提案にあたり複数案の工事が考えられる場合などにその決定までに時間を要す)
- ・上位系統増強工事が発生することで検討量が増加したため
- ・近隣で既に複数の先行事業者が連系しており、最適な配電線ルート選定に時間を要したため
- ・当該案件とは別の設備増強工事等が絡み、工事内容について多様な検討（精査）が必要となったため
- ・検討途中での大規模電源の連系申込みに伴い、対策内容の再検討が必要となったため

※2 近隣の電源接続の可能性を募り、複数の電気供給事業者により工事費負担金を共同負担して系統増強を行う手続きのこと

※3 広域系統整備計画の策定において必要となる手続きのこと

## 2.2.5. 未回答案件（検討継続中案件）の状況

2025年度第1四半期末（2025年6月末）時点において回答予定日を超過し、かつ検討継続中（未回答）である件数は以下のとおり。

表5 接続検討の回答予定日超過件数（検討継続中（未回答））

（広域機関および一般送配電事業者の合計）

（件）

受付会社	2025年3月末	2025年6月末	増減
広域機関※1	0	0	0
北海道NW	0	0	0
東北NW	1	1	0
東京PG	9	14	5
中部PG	0	0	0
北陸送配	0	11	11
関西送配	2	2	0
中国NW	0	1	1
四国送配	0	0	0
九州送配	5	8	3
沖縄電力	0	0	0
合計	17	37	20

※1 電源接続案件募集プロセスの募集要綱に基づく接続検討の申込みについては集計外としている。

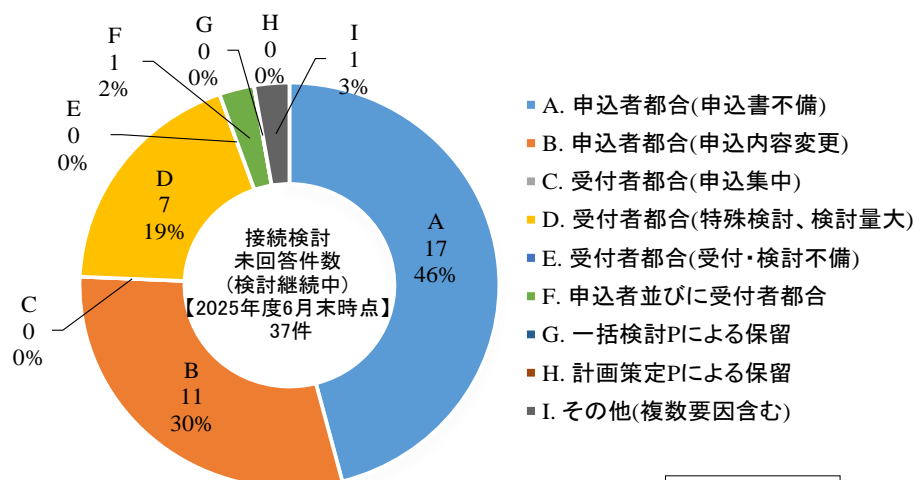


図12 接続検討 未回答(検討継続中)理由  
(広域機関＋一般送配電事業者合計)  
[2025年度6月末時点]

[円グラフ種別]  
上段: 超過理由  
中段: 件数  
下段: 割合(%)

## 2.3. 契約申込み

### 2.3.1. 受付件数

2025年度第1四半期（2025年4月～2025年6月）に受付を行った契約申込みの件数は以下のとおり。契約申込みの受付件数は、前年度同時期と比較して増加しており、東京P G、九州送配で特に増加。

表6 契約申込みの受付件数（一般送配電事業者別）

（件）

受付会社	前年度同時期（2024. 4～6月）			今回（2025. 4～6月）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
北海道NW	15	13	28	17	43	60	32
東北NW	48	88	136	24	56	80	▲ 56
東京P G	10	137	147	22	275	297	150
中部P G	10	32	42	11	56	67	25
北陸送配	5	8	13	4	25	29	16
関西送配	31	20	51	11	95	106	55
中国NW	1	32	33	10	72	82	49
四国送配	4	12	16	9	14	23	7
九州送配	8	12	20	22	156	178	158
沖縄電力	2	2	4	0	1	1	▲ 3
合計	134	356	490	130	793	923	433

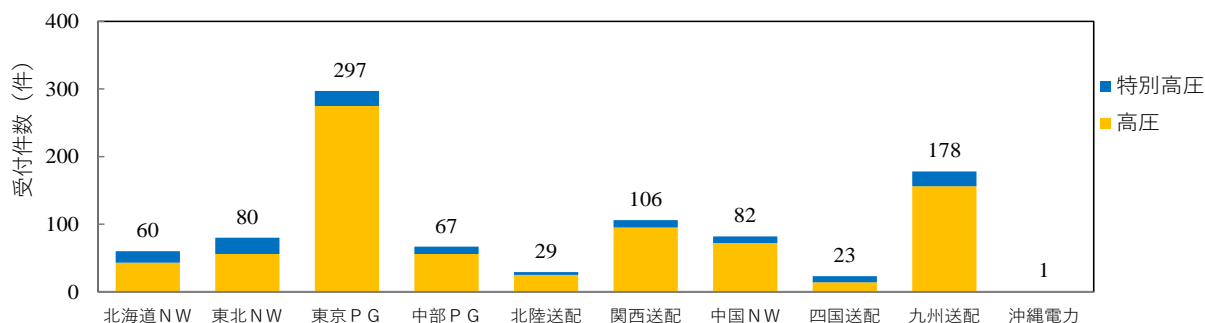


図13 契約申込み 受付件数(一般送配電事業者別)  
[2025年度4月～6月]

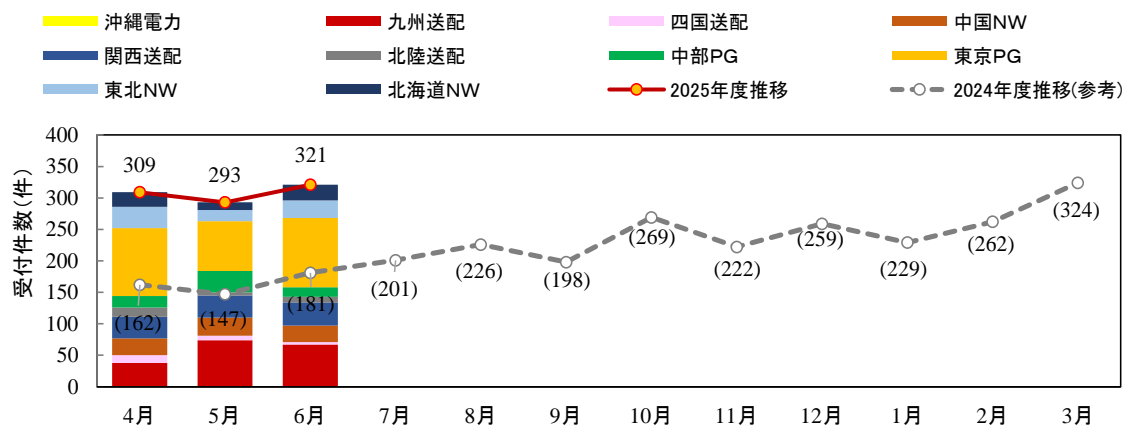


図14 契約申込み 受付件数(一般送配電事業者合計)  
[2025年度4月～6月]

### 2.3.2. 電源種別毎の受付件数

2025年度第1四半期（2025年4月～2025年6月）に受付を行った契約申込みの電源種別毎の件数は以下のとおり。契約申込み1件に対し複数の電源種別が混在する場合、電源種別件数としては、複数の電源種別でカウントしているため、受付件数の合計値とは一致しない場合がある。

電源種別毎の受付件数は、蓄電池の受付件数が増加しており、前年度実績では太陽光の割合が最大でそれに蓄電池が続く傾向であったが、両者が逆転し、蓄電池の比率が高い結果となった。

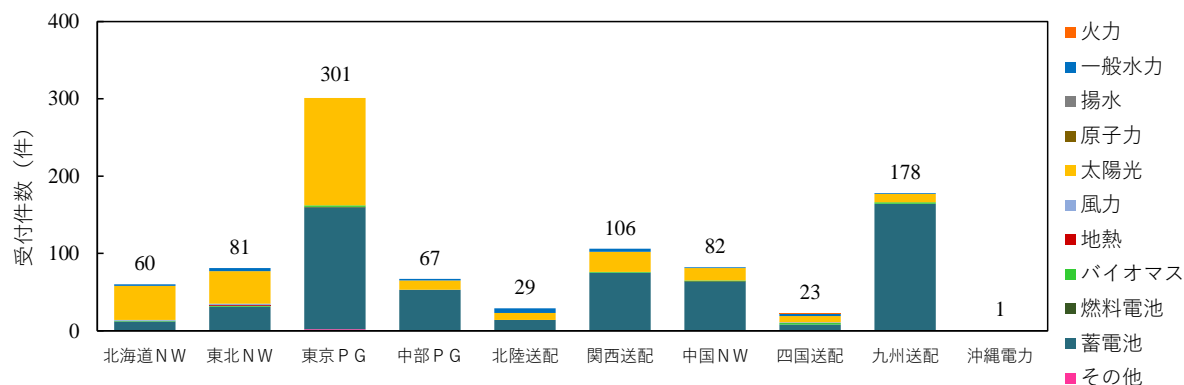


図15 契約申込み 電源種別毎の受付件数(エリア別)  
[2025年度4月～6月]

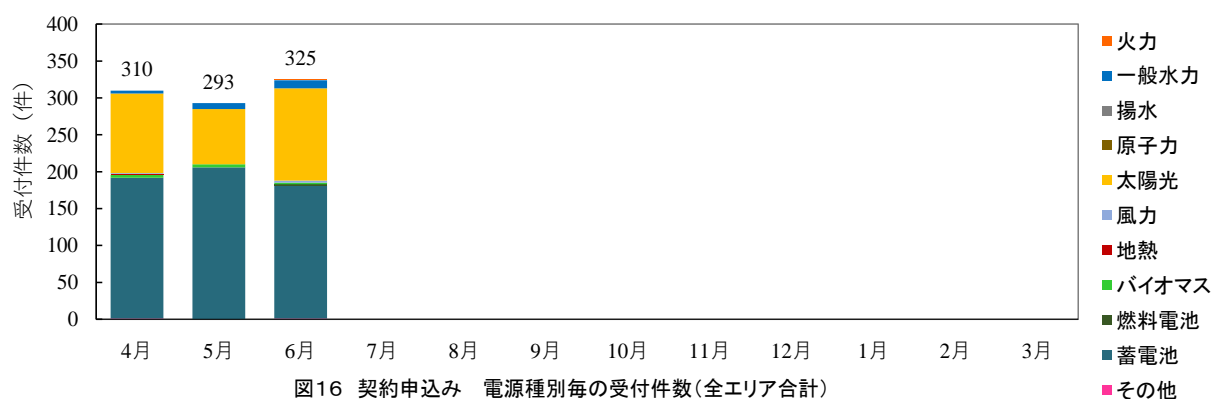


図16 契約申込み 電源種別毎の受付件数(全エリア合計)  
[2025年度4月～6月]

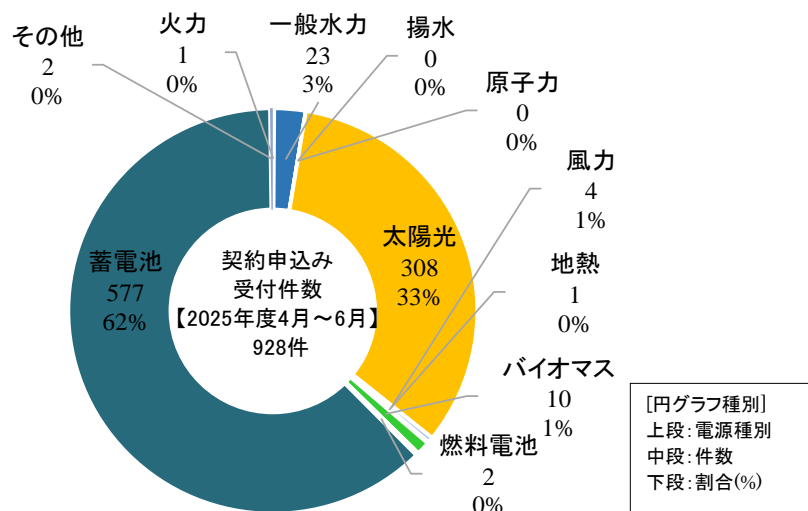


図17 契約申込みの電源種別毎の受付件数割合(全エリア合計)  
[2025年度4月～6月]

### 2.3.3. 回答件数

2025年度第1四半期（2025年4月～2025年6月）に回答を行った契約申込みの件数は以下のとおり。契約申込みの回答件数は、前年度同時期と比較して大半のエリアで増加している。

表7 契約申込みの回答件数（一般送配電事業者別）

（件）

受付会社	前年度同時期（2024. 4～6月）			今回（2025. 4～6月）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
北海道NW	15	33	48	20	21	41	▲ 7
東北NW	34	47	81	45	107	152	71
東京PG	4	97	101	14	171	185	84
中部PG	9	37	46	14	73	87	41
北陸送配	2	5	7	1	7	8	1
関西送配	25	15	40	20	56	76	36
中国NW	3	26	29	7	59	66	37
四国送配	3	8	11	6	15	21	10
九州送配	6	12	18	5	40	45	27
沖縄電力	0	0	0	0	1	1	1
合計	101	280	381	132	550	682	301

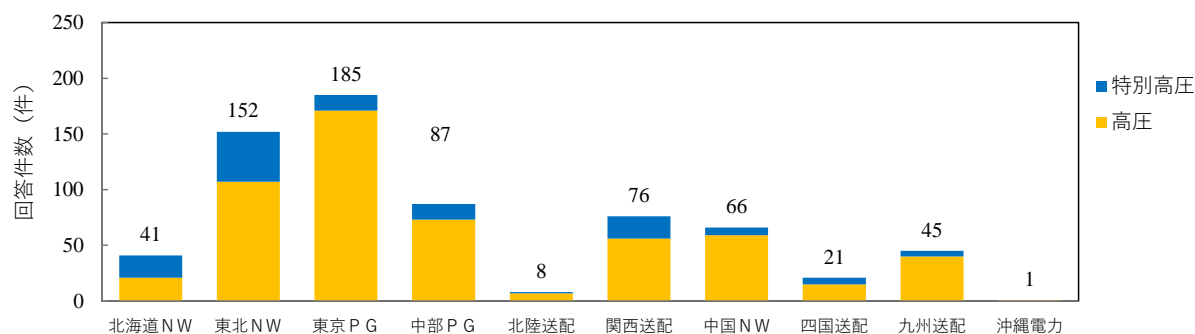


図18 契約申込み 回答件数(一般送配電事業者別)  
[2025年度4月～6月]

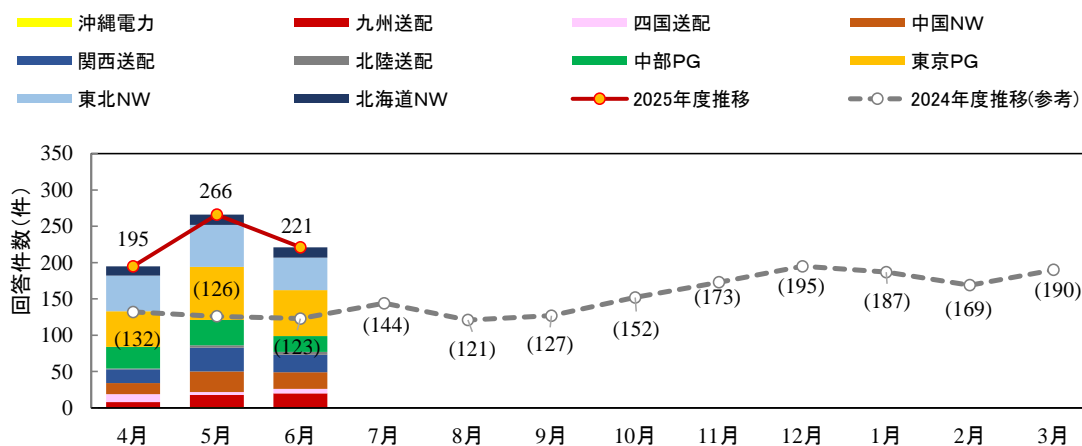


図19 契約申込み 回答件数(一般送配電事業者合計)  
[2025年度4月～6月]

2.3.4. 検討期間

2025年度第1四半期（2025年4月～2025年6月）に回答を行った契約申込みの検討期間は以下のとおり。なお、検討期間は、送配電等業務指針第98条の規定を踏まえ、6か月を標準期間として確認した。

契約申込みの検討期間（6か月）を超過している件数は、全体の9.4%。超過理由の主な内容は、申込者都合（申込書不備）が多い。

表8 契約申込みの検討期間（一般送配電事業者別）（件）

受付会社	回答 件数	6か月 以内	6か月 超過	超過理由								
				A	B	C	D	E	F	G	H	I
北海道NW	41	40	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
東北NW	152	152	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京PG	185	137	48	46	0	0	1	0	1	0	0	0
中部PG	87	86	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
北陸送配	8	7	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
関西送配	76	69	7	4	3	0	0	0	0	0	0	0
中国NW	66	65	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
四国送配	21	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州送配	45	40	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄電力	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	682	618	64	55	7	0	1	0	1	0	0	0

（発電設備等に関する契約申込みの回答期間）

第86条 一般送配電事業者は、次の各号の区分に応じ、発電設備等に関する契約申込みの回答を、原則として、次の各号に掲げる期間内に行うものとする。

- 一 系統連系希望者が低圧の送電系統への連系等を希望する場合 発電設備等に関する契約申込みの受付日から1か月
- 二 前号に該当しない場合 契約申込みの受付日から6か月又は系統連系希望者と合意した期間

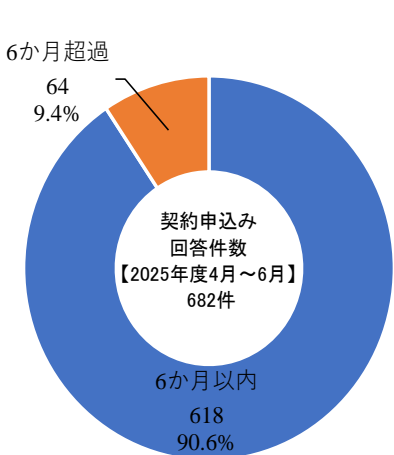


図20 契約申込みの回答件数および検討期間実績  
（一般送配電事業者合計）  
[2025年度4月～6月]

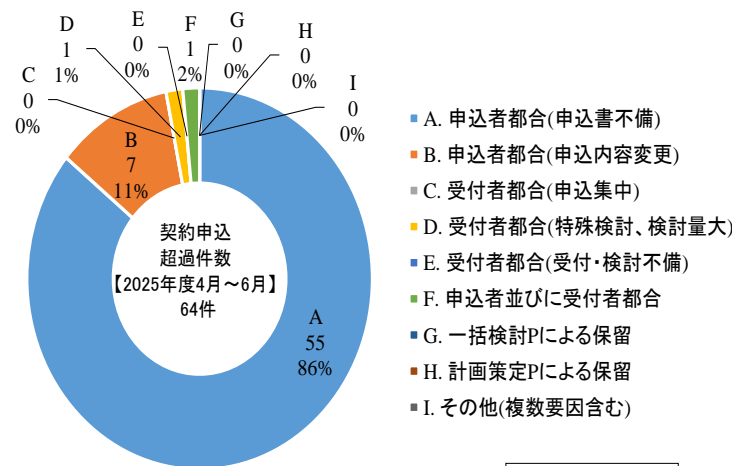


図21 契約申込みの標準期間超過理由  
（一般送配電事業者合計）  
[2025年度4月～6月]

[円グラフ種別]  
上段: 超過理由  
中段: 件数  
下段: 割合(%)

回答期間超過理由の分類については、以下のとおり。

A. 申込者都合（申込書不備）

申込者の書類不備・不足など申込者に起因する場合

B. 申込者都合（申込内容変更）

申込者による申込後の内容変更など申込者に起因する場合

C. 受付者都合（申込集中）

同一地点や同一時期に申込が集中したなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討が輻輳し、検討に時間を要した場合

D. 受付者都合（特殊検討，検討量大）

特殊検討※<sup>1</sup>が必要となるなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討量が多く、検討に時間を要した場合

E. 受付者都合（受付・検討不備）

一般送配電事業者の受付や検討に不備があった場合

F. 申込者並びに受付者都合

上記の申込者都合と受付者都合の両方に起因する場合

G. 一括検討Pによる保留

電源接続案件一括検討プロセス※<sup>2</sup>の募集締切後、系統状況が確定するまで回答保留している場合

H. 計画策定Pによる保留

計画策定プロセス※<sup>3</sup>の開始に伴い系統状況が確定するまで回答保留している場合

I. その他（複数要因含む）

上記以外の理由によるもの

※1 特殊検討例は、以下の通り

- ・合理的な設備形成の検討に時間を要しているため  
（事業者提案にあたり複数案の工事が考えられる場合などにその決定までに時間を要す）
- ・上位系統増強工事が発生することで検討量が増加したため
- ・近隣で既に複数の先行事業者が連系しており、最適な配電線ルート選定に時間を要したため
- ・当該案件とは別の設備増強工事等が絡み、工事内容について多様な検討（精査）が必要となったため
- ・検討途中での大規模電源の連系申込みに伴い、対策内容の再検討が必要となったため

※2 近隣の電源接続の可能性を募り、複数の電気供給事業者により工事費負担金を共同負担して系統増強を行う手続きのこと

※3 広域系統整備計画の策定において必要となる手続きのこと



### 2.3.5. 未回答案件（検討継続中案件）の状況

2025年度第1四半期末（2025年6月末）時点において回答予定日を超過し、かつ検討継続中（未回答）である件数は以下のとおり。なお、申込者による契約申込みの継続意思がない案件については、集計の対象から除外した。

表9 契約申込みの回答予定日超過件数（検討継続中（未回答））

（一般送配電事業者の合計）

（件）

受付会社	2025年3月末	2025年6月末	増減
北海道NW	6	6	0
東北NW	0	0	0
東京PG	292	296	4
中部PG	0	0	0
北陸送配	0	0	0
関西送配	6	14	8
中国NW	1	1	0
四国送配	0	0	0
九州送配	35	84	49
沖縄電力	0	0	0
合計	340	401	61

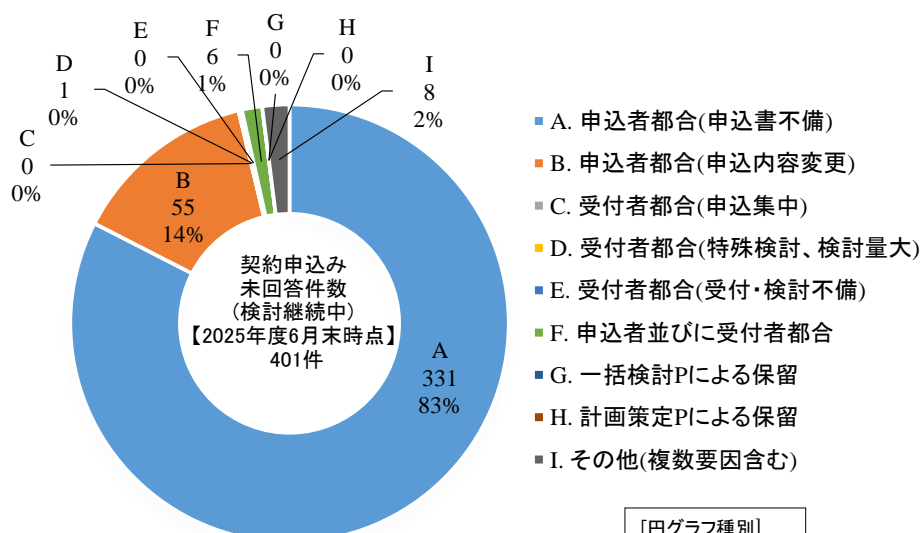


図22 契約申込み 未回答(検討継続中)理由  
(一般送配電事業者合計)  
[2025年度4月～6月]

## ＜参考 1＞年度推移

広域機関発足（2015年4月）以降における広域機関並びに一般送配電事業者において実施した系統アクセス業務に関する実績（「事前相談」、「接続検討」、「契約申込み」の受付状況）の推移は以下のとおり。

事前相談は2018年度以降、減少していたが、2021年度から増加傾向に変化し、2022年度には2018年度を上回る件数まで増加し、2024年度においては、さらに増加し過去最高の件数となっている。また、接続検討および契約申込みは2020年度から増加傾向に変化し、接続検討・契約申込みともに、2018年度以降では過去最高の件数となっている。

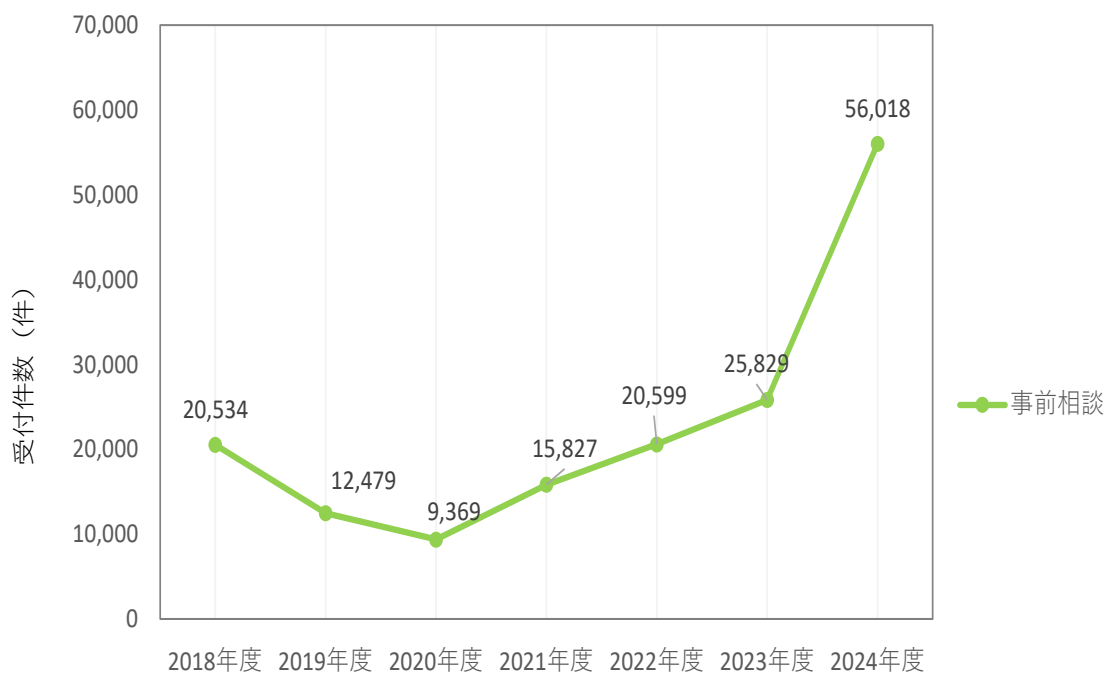


図 2 3 年度別 事前相談の受付件数の推移

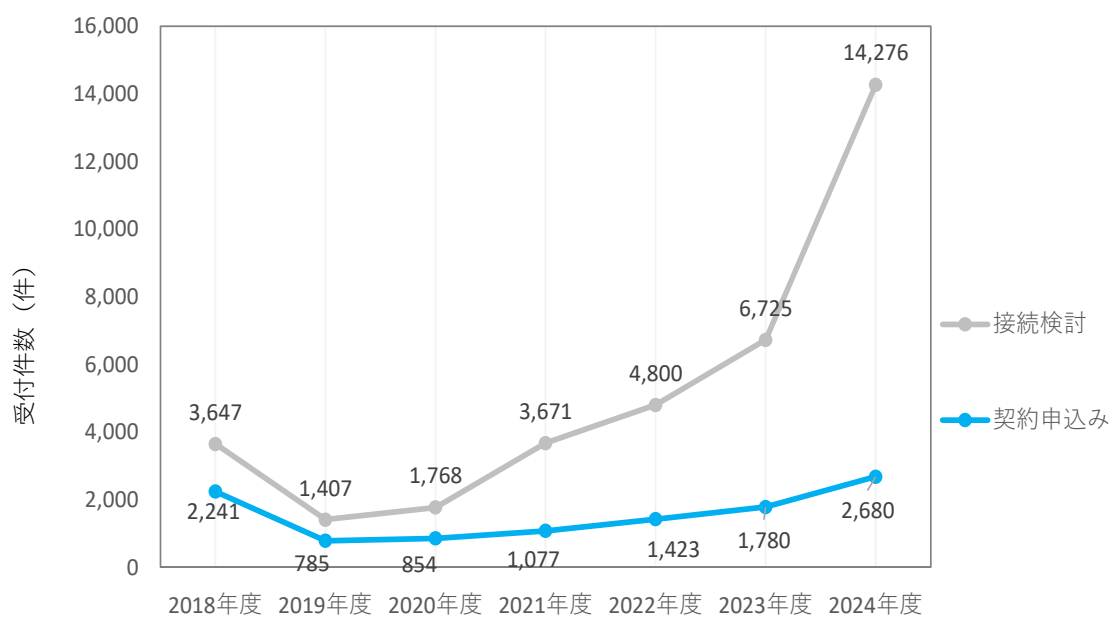


図 2 4 年度別 接続検討・契約申込みの受付件数の推移

## (1) 事前相談

表10 事前相談の各社別受付件数の推移

(件)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 4～6月
広域機関※1	76	41	27	68	107	112	35	0
北海道NW	646	237	567	1,733	2,012	1,914	3,801	622
東北NW	2,853	1,502	1,181	1,910	2,510	4,693	7,447	2,907
東京PG	2,659	1,187	1,064	3,410	4,960	6,832	16,865	6,511
中部PG	4,110	1,840	1,819	2,045	3,133	2,950	5,619	2,727
北陸送配	622	262	214	339	457	498	602	412
関西送配	4,318	2,128	1,442	2,200	2,792	2,700	4,660	1,997
中国NW	2,405	1,520	895	1,500	1,573	1,485	4,840	1,678
四国送配	804	257	326	624	784	893	1,346	218
九州送配	2,003	3,484	1,790	1,969	2,251	3,722	10,778	2,273
沖縄電力	38	21	44	29	20	30	25	0
合計	20,534	12,479	9,369	15,827	20,599	25,829	56,018	19,345

※1 2024年8月1日から広域機関が行う系統アクセス業務を一部見直し、事前相談は全て一般送配電事業者への申込みに変更している

## (2) 接続検討

表11 接続検討の各社別受付件数の推移

(件)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 4～6月
広域機関	58	83	76	76	74	99	80	22
北海道NW	229	65	89	385	434	746	907	196
東北NW	615	363	424	679	504	1,113	2,809	1,146
東京PG	853	287	443	1,382	2,070	2,703	4,951	1,797
中部PG	585	163	230	391	659	728	1,779	816
北陸送配	115	79	55	54	77	132	248	82
関西送配	328	91	137	233	258	340	831	468
中国NW	431	91	106	206	262	301	813	325
四国送配	110	42	29	75	149	130	220	79
九州送配	315	138	173	185	307	428	1,634	665
沖縄電力	8	5	6	5	6	5	4	1
合計	3,647	1,407	1,768	3,671	4,800	6,725	14,276	5,597

表12 接続検討の電源種別毎の受付件数の推移

(件)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 4～6月
火力	25	59	60	32	29	41	30	11
一般水力	145	182	241	245	172	187	138	38
揚水	0	0	0	0	4	12	3	1
原子力	0	0	0	0	0	1	0	0
太陽光	2,806	481	766	2,498	3,466	4,414	4,341	856
風力	303	410	326	436	237	253	215	50
地熱	14	38	55	54	26	25	10	3
バイオマス	341	221	305	327	259	167	81	12
燃料電池	-	-	-	-	-	-	-	1
蓄電池	-	-	-	-	594	1,599	9,544	4,636
その他	13	21	18	83	23	54	29	3
合計	3,647	1,412	1,771	3,675	4,810	6,753	14,391	5,611

## (3) 契約申込み

表13 契約申込みの各社別受付件数の推移

(件)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 4～6月
北海道NW	46	25	25	85	92	140	142	60
東北NW	329	232	332	115	328	335	475	80
東京PG	618	174	174	413	514	698	871	297
中部PG	400	94	96	141	144	155	371	67
北陸送配	50	26	33	27	30	45	52	29
関西送配	251	57	70	112	103	144	310	106
中国NW	242	45	37	67	73	110	191	82
四国送配	69	20	15	42	46	61	68	23
九州送配	232	110	69	73	87	86	193	178
沖縄電力	4	2	3	2	6	6	7	1
合計	2,241	785	854	1,077	1,423	1,780	2,680	923

表14 契約申込みの電源種別毎の受付件数の推移

(件)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 4～6月
火力	16	19	16	30	20	38	48	1
一般水力	96	124	135	155	116	126	122	23
揚水	0	0	0	0	2	4	7	0
原子力	1	1	0	2	1	1	1	0
太陽光	1,900	375	440	685	1,012	1,301	1,381	308
風力	78	113	148	55	71	68	58	4
地熱	3	11	15	15	10	6	4	1
バイオマス	143	138	95	125	144	82	62	10
燃料電池	－	－	－	－	－	－	－	2
蓄電池	－	－	－	－	39	150	1,016	577
その他	5	7	6	14	10	17	6	2
合計	2,242	788	855	1,081	1,425	1,793	2,705	928

※契約申込み1件に対し複数の電源種別が混在する場合、電源種別件数としては、複数の電源種別でカウントしているため、契約申込みの受付件数の合計値とは一致しない場合がある。

## ＜参考２＞電源接続案件一括検討プロセス実施状況

2025年6月末時点における電源接続案件一括検討プロセス（主宰者：一般送配電事業者）の実施状況※は以下のとおり。総数30件のうち、2025年6月末時点で29件が完了。

※2025年6月末時点の実施状況を記載しているため、本資料公表日の実施状況とは異なる場合がある。

表15 電源接続案件一括検討プロセスの実施状況一覧

会社	件数	対象エリア	開始決定日	応募申込 受付開始日	プロセス 完了(予定)日
北海道NW	1 件	弟子屈	2022/4/28	2022/7/26	2024/3/21 完了
東北NW	9 件	福島	2021/3/24	2021/4/26	2023/5/1 完了
		山形・本荘由利	2021/3/26	2021/4/28	2023/5/10 完了
		青森県下北	2021/5/19	2021/6/16	2023/4/3 完了
		岩手県北部	2021/8/12	2021/10/7	2023/7/18 完了
		宮城県北西	2021/8/13	2021/10/8	2023/6/12 完了
		新潟県村上	2021/12/14	2022/1/18	2023/11/7 完了
		宮城県北東および 東部大崎	2021/12/15	2022/1/21	2024/1/11 完了
		青森県三戸	2021/12/16	2022/1/26	2023/9/12 完了
		宮城県刈田郡蔵王町	2024/10/16	2024/11/15	2025/6/11 完了
東京PG	2 件	群馬東部	2021/7/13	2021/8/13	2023/8/31 完了
		栃木西部	2022/11/30	2022/12/28	2024/11/19 完了
中部PG	4 件	長野県北部小谷村	2021/9/3	2021/10/1	2023/3/30 完了
		愛知県三河北部・長野県 南信南部A, B※1	2022/7/8	2022/8/8	A 2024/5/31 完了
					B 2023/3/1 完了
		三重県中勢・伊賀	2022/8/30	2022/9/30	2023/4/13 完了
		三重県四日市・鈴鹿一部 エリア	2025/5/12	2025/6/12	2026/12下旬頃

北陸送配	4 件	石川県白山市南部	2020/10/30	2020/11/30	2021/12/1 完了
		石川県能登	2020/11/25	2020/12/25	2022/7/4 完了
		石川県志賀町周辺	2022/9/2	2022/10/3	2023/4/3 完了
		石川県能登北部	2023/1/17	2023/2/17	2024/8/23 完了
中国NW	2 件	広島県神石高原町・岡山県高梁市・吉備中央町および周辺	2021/2/5	2021/2/16	2021/10/21 完了
		山口県周南	2025/3/7	2025/3/31	2025/6/4 完了
九州送配	8 件	大分県西大分	2020/11/11	2021/1/29	2022/1/21 完了
		鹿児島県霧島	2021/1/29	2021/2/26	2021/12/22 完了
		鹿児島県大口	2021/4/5	2021/5/10	2022/1/26 完了
		大分県日田①②*1	2021/7/29	2021/8/26	① 2023/6/15 完了
					② 2023/6/7 完了
		熊本県菊池	2021/8/4	2021/9/1	2022/3/24 完了
		大分県山香・柳ヶ浦	2022/4/28	2022/5/27	2023/11/21 完了
		熊本県南関	2023/3/24	2023/4/21	2023/8/9 完了
		宮崎県えびの	2023/9/15	2023/10/13	2024/12/4 完了

\*1：エリア分割によるもののため、1件とする